

令和5年度 第4回 東部中学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年2月20日（火） 10時52分から12時08分まで
- 2 開催場所 東部中学校 3階会議室
- 3 出席委員 杉山 邦司、露木里江子、森田 賢児、渡辺 雅子、杉山 智則、
稲垣 善彦、森重 勝博
- 4 欠席委員 廣野 篤男、松永 新一、水谷加寿代
- 5 オブザーバー 村松 拓也（東部協働センター所長）
- 6 学 校 宮内 真実（校長）、生熊 和広（教頭）、木下 久一（主幹教諭）、
池田 未来（CSディレクター）
- 7 教育委員会 鈴木 陽子（教育総務課）
- 8 傍 聴 者 なし
- 9 会議録作成者 CSディレクター 池田 未来
- 10 議長の選出
司会の生熊教頭から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、森重委員を議長に推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。
- 11 協議事項
 - （1）学校関係者評価について
 - （2）次年度学校運営の基本方針について
 - （3）今年度学校運営協議会の自己評価について
- 12 会議記録
司会から、委員総数10人のうち7人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

（1）学校関係者評価について
議長の指示により、木下主幹教諭から、別紙資料に基づき学校関係者評価についての報告があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・ 生徒の交通マナーについて、特に下校時の自転車・歩行者ともにあまり良くないのを目にすることがある。自分が被害者にも加害者にもなり得るという意識が欠けているように思う。自分が誰かを怪我させてしまうという意識があれば、行動も変わるのでは。そのような指導をどうにかできないものか。(稲垣委員)
- 学校の方では、たびたび生徒指導教諭や交通担当教諭が注意喚起をしたり、職員が道路に立って指導したり、道路改善について市へ要請したりとできている。しかし、なかなかお叱りの声が減らないのが現状である。(宮内校長)
- ・ 朝・夕に通学路に立つことがあるが、生徒は自らよく挨拶をしてくれる。交通マナーについては、叱咤だけでなく生徒の命を守るためにも、愛情を持って繰り返し指導していくしかないと思う。(森田委員)
- ・ 『クラスや学校は安全で、安心できる場所である』『学校生活は楽しい』の項目について、「そう思わない」と回答した生徒への対応は？(渡辺委員)
- 留意すべきアンケートの回答については、担任と情報共有し、その生徒の様子を見守るようにしている。(木下主幹教諭)

(2) 次年度学校運営の基本方針について

議長の指示により、宮内校長から、別紙資料に基づき次年度の学校運営の基本方針についての報告があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・ チーム担任制は今後引き継がれていくのか？(森重委員)
- 引き継いでいくつもりではある。しかし、この先生徒も教員も移ろう中で、その時の状態に合わせて制度を見直す必要はあると思う。姿勢としては、全教員で生徒を見ていくことが重要と感じている。(宮内校長)

(3) 今年度学校運営協議会の自己評価

議長の指示により、生熊教頭から、別紙資料に基づき今年度の学校運営協議会の自己評価についての報告があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・ 学校運営協議会でチーム担任制を改善していき、東中モデルとしていい形になるよう私たちも支えていけたらと思う。(露木委員)
- ・ 学校運営に関わるPTA役員にもこの会に参加できたら、もっと広い視野もあるのでは。委員の増員も検討していただきたい。(稲垣委員)
- ・ 学校運営協議会以外にも様々な人の意見が伺えるような、且つ学校の基本方針を広く伝えられるような別の組織作りがそろそろ必要である。(森重委員)

その他報告事項等

司会から、次回会議は、令和6年4月25日(木)10時30分から当会議室で開催する旨の報告があった。